



# みそら野だより 2020.夏号

残暑お見舞い申し上げます。

8月に入って梅雨も漸く明け、主役を太陽にバトンタッチ。それにしても長梅雨でした。さて、振り返れば、どのような挨拶文にすればよいかさえ逡巡する約半年でありました。新型コロナウイルスによる緊急事態宣言を受け、GWを挟んでの時期、県を跨いでの往来自粛、そしてご別荘入居への自粛を御願いさせていただきました。まずは、ご協力への感謝、加えて状況により苦渋のお願いであったとはいえ、よい季節を白馬のご自身の別荘でお過ごしいただけなかったことをお詫び申し上げます。

そして、自粛期間を終え、皆の我慢が功を奏し、よい夏が迎えられるかという期待もありましたが、再びコロナの感染拡大に直面せざるを得ない夏を迎えています。

新型コロナ禍に関する、世界、政治、経済、長野県、白馬村・・・語るに至らず・・・どうか皆様、夫々の思いや工夫の中で、健康を維持され、今を凌ぎきれますようにとのご挨拶にさせていただきます。

## 管理事務所からのご連絡

(1)

管理事務所は長野県の『新型コロナウイルス対策推進宣言の店』登録店です。マスク着用、消毒の徹底を心がけておりますのでご協力よろしくお願い致します。また、ご別荘への直接来訪を控える、退去時の点検に少し時間差を設ける等の対応をする場合もありますので、何卒ご了承ください。

(2)

毎年恒例のグリーンスポーツの森、白馬の夏祭り&花火は中止🙁

(3)

8月1日より、以前の白馬村指定のゴミ袋は使用できなくなりましたのでご注意ください。新可燃ごみの袋は、透明の袋に濃いピンクで文字が入っています。『大町市・白馬村・小谷村共通の北アルプス広域連合指定ごみ袋』と印刷されています。引き続き、地区名欄には『みそら野』、氏名欄には『氏名』の記載をマジックでお願いします。ゴミステーション鍵開錠 8:00~17:00  
鍵の番号→5310

(5)

かつて経験したことのない小雪、それは雪国の春の風景ではなく。そして、コロナ禍。この春、人の気配の途絶えたようなみそら野別荘地。この機を捉え、管理担当はチーム一丸となって、みそら野全域を重機、人力投入の大きかりな側溝・横断溝の土砂あげと清掃に取り掛かりました。日常的に側溝掃除を行える場所ばかりではありませんので、美観、そして豪雨にも備えたよい作業となりました。

(4)

自粛期間を終えたところで、イベントを計画しました。さあ、気分を変えて山へ出かけましょう・・・観察会・勉強会も兼ねましょう・・・というお知らせをこのみそら野だよりで行う予定でしたが、現状を勘案し、今年のイベント開催の取りやめを決めました。秋には植栽に関するイベントを計画していましたが、こちらも来年開催とさせていただきます。



## 白馬村並びに近辺の現在の観光施設状況

★7月20日頃より、温泉・ゴンドラ等を含む観光施設、飲食店・ホテル、店舗等、それまで休業していた場所、県内者利用に限っていた先を含め、ほぼ通常の営業となっているようです。入場時の検温・マスク着用、人数制限、ソーシャルディスタンス等は、個々に設定されていると思います。例年と同じではない事もあるはずですから、個々の情報は、白馬村公式観光サイト(白馬村 HP から入れます)ほか、各施設の HP 等をご確認ください。

★長野県、白馬村共に、新型コロナウイルスによる全国緊急事態宣言解除後は、徐々に県外からのお客様が増えてきたとはいえ、梅雨は大雨続きの残念な天候のために観光客の出足も伸びず、ここへきて漸く県外車も増え、あちこち賑わいを感じられるようになってきました。

新型コロナウイルスの再感染拡大が、これからどのような展開、どのような制限をもたらすかわかりませんので、別荘の皆様へは、『体調に留意し、お気をつけてお越しください(^\_^♪ 白馬で山を仰ぎながら深呼吸!! いいね。』とコメントさせていただきます。

## 白馬・みそら野不動産状況

雪不足とはいえ3月までの不動産の動きは大変活発でした。かつては年単位で滞留していた売り物件、ついに需要と供給バランス逆転により売買成約ラッシュ。しかしそこへ新型コロナウイルス禍発生。関係者は国内外、途中段階のものも身動きとれず、経験の引き出しには何もなく、手探りで数か月をかけてランディング。現在のトレンドは、東京等首都圏在住の方が、テレワークを経験する中で、自然の中で仕事と生活を行う新スタイル『ワーケーション』先として、白馬の不動産に興味を持ってくださるといふ新しい流れでしょうか。

### 不動産担当からご連絡・お願い

① 本来土地の地目は建物完成時に『宅地』に変更されるものですが、地目が山林や原野のままの別荘が多く見受けられます。昔はそのあたりが緩かったようです。現在ではそのままとはいかず、売却の際には、地目を『宅地』に変更していただきますのでよろしくお願ひします。

以前も何件かまとめて土地家屋調査士に依頼することで基本5万円の費用を少し安くしていただいたことがあります。今のうちに地目変更登記をやっておこうかな・・・という方はお声がけください。

② 土地や建物の権利証が見当たらない方・・・法務局は権利証の再発行はしません。但し、司法書士による本人確認情報という書類を添える等の方法によって権利証不存在の売却は可能です。別途費用は発生します。

③ 建築計画の際には、まずはみそら野管理事務所にご相談ください。雪による問題が出ないように・・・樹木をどのようにすればよいか・・・寒冷地の設備は・・・等、長年の知恵と経験によるアドバイスをさせていただきます。自主規制の数値そのものに縛られるのではなく、個々の状況にあった適切な解決策や指針をご提案します。

④『樹木を全伐採しないように！緑を残しましょう。やむを得ず全伐採に近い状態になった場合は、建物完成後に植栽や庭作りをして～環境保全にご協力ください』と皆様をお願いしています。

★時に、自主規制等に関して、あそこは守られていないのになぜ自分は守らなければならないのか?? というような質問や苦情を受けることがあります。丁寧に説明させていただくのですが、そのタイプの理論展開による押しが続くと、発すべき言葉を見失い～反応スイッチがフリーズしてしまうのであしからず。

♪♪・・・♪♪・・・♪♪・・・♪♪・・・♪♪・・・♪♪・・・♪♪・・・♪♪

みそら野別荘地でこの7月から人生の新たなスタートを切られたご夫妻がいらっしやいます。

お人柄も大変気さくで温かなお二人です。次ページにご本人からご挨拶をいただきました。



みそら野のみなさま、はじめまして。  
7月20日にみそら野大通り沿い、ペンション南十字星さんの向かいに「B&B えん」をオープンしました矢崎と申します。  
今回、みそら野管理事務所さんのご厚意により、ご挨拶の機会を戴くことができました。僣越ですが少しばかりお付き合い頂けると幸いです。

B&Bという言葉にあまり馴染みがないかもしれませんが、B&BとはBed & Breakfastの略で、宿泊と朝食をセットにした宿のことです（英語に詳しい分けでもなくお世話になった宿の受け売りなのですが…）。

色々なえんとえんが重なってむくの実さんから宿を譲り受けることになりました（なので宿の名がえんなのです）。4年ほど前に譲り受けたもののすぐに開業とはいかず、その間別荘として使いながら開業に向けて準備してきました。（管理事務所のみなさん、色々とお世話になりました！）

実は沖縄好きの私達ですが、白馬にはスキーに山菜狩り、紅葉狩りと以前から足繁く通っていました。昔から宿屋さんに憧れ、いつかは宿をやりたいと思っていましたが、まさかここ白馬で実現できるとは、、言霊ってあるのですかね？

新参者の私達ですが、前のオーナーのお人柄もあり、周りの方々に気軽に声をかけていただき、こんなご時世ですが楽しく過ごしています。

白馬の地でちょっぴり沖縄を感じさせる、沖縄のゆんたく文化のように、地元の方々と交流を持てるような宿にしていけたらと思っています。みそら野の空をイメージした青い看板が目印のB&B えんを、これからもよろしく願いいたします。

さて、ここで問題です。これまででえんという言葉がいくつ出てきたか、お分かりでしょうか？  
5回ですね、ごえんです。というわけで、みそら野のみなさまともご縁がありますように。  
長い梅雨もようやく明けましたね（この原稿を書いている時点ではまだ明けていませんが、皆さんのお手元に届く頃には明けていると信じて…）。

コロナ禍も早く終息することを願いながら、ご挨拶に変えさせていただきます。 B&B えん 矢崎



### 《リニューアルオープン☆》

白馬で美味しい中華と言ったら「白馬飯店！」とファンの多いこちらのお店がみそら野に移転してリニューアルオープンしました。

細野筋から奥に入った落ち着いた場所（ホテル Wohnen）で、以前と変わらない美味しさとお値段に加えて旬の物や地域の食材を取り入れたコース料理、紹興酒はもちろん中華料理に合うワインの種類が豊富でした。

同じ建物内にパン屋さん “et Le Pain(エルパン)” も新しくオープン♪

中華料理とワインを堪能して、帰りにパンをお持ち帰りして翌日の朝食に・・・。

## 雑記帳

白馬で知り合った読書好きという若い女性に本を貸したところ、返礼として、これお薦めです! と料理家土井善晴さんの『きれいに生きる日本人』という本を貸していただきました。

一汁一菜でよいという提案と四季折々の具材の入った美味しそうな一汁の数々の写真、日常において多品目のおかずを作ることは困難ですし、手抜きになりがちなことへの後ろめたさを救ってくれるありがたい本です。しかしそれだけでなく、日本人の持つ知恵のありかとか、その道筋はどこからきたのかという部分が心に響く納得の本でした。

切り口を変えた日本人論のようでもあり。

『お天道様と人間の関係、日本人だけが古来より純粋に持ち続けているものの考え方のようなもの・・・本居宣長が解いた大和心に繋がりゆく・・・』

『自然の中にあって穏やかで根源的な、人間に備わった理性のようなもの・・・』

ぼんやりとそのようなものの正体を自分の中を覗き見て確かめたいという感覚はあったものの、親和性の高さのようなものによって、言葉の形にできずにあったものに少し輪郭を持たせてもらえたような・・・  
♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

## 書いてはいけないかもしれない話🍀

みそら野別荘地の不動産を担当して25年を越えました。本当に沢山の勉強をさせていただき、経験を積むことができました。喜んでいただける売買、夢を繋ぐことへのお手伝い、万感の思いを持つ別れ、仕事のテクニクとして鍛えられる事もまた多し。そして仕事の経験値だけでなく人としての成長も与えていただけたように思います。翻って、利害の反するものの中に入る仕事ですから、苦しく時には怒りに震えるような思いも何度も経験しました。信じられないような出来事も時にありました。精一杯とか誠実とか知恵とか知識とか・・・そんなものは通用せず、売買も心も木っ端みじんに吹き飛ばすような事もありました。最後に助けられるのは、やはり人であるという事も多くありました。不動産に関する仕事のなかで、感動ランキング、困難ランキング、びっくりランキング・・・なるものが密かに存在するのですが、この春、このランキングに収まらず別格番付となる出来事がありました。詳細は書くことができませんが・・・ステイホーム、県を越えての往来禁止、その渦中の2か月間にわたり、土地所有者のお住まいのある他県へ司法書士同行で何度も通わざるを得ない事態となりました。起きていた問題を何とかしないとその案件が没になるだけならまだしも、隣地の売買も頓挫する、海外も絡む、行きつくところは訴訟か・・・というドミノ倒しのような切羽詰まった日々でした。

1回目・・・〇〇〇探してない、〇〇〇準備してない、〇〇〇もない・・・。白髪束ね白髭長く仙人と見紛う。

では、役所や金融機関へ一緒に行きましょう・・・

次の時にいよ、今日はこまで。また来てよ。はあ??? 数時間粘って撃沈。

誰か若い方、ご親戚、信頼できる近所の方、公的機関等にサポートしてもらいましょう。

わたしは天涯孤独・・・誰とも関係は持たない・・・ふふふ・・・。ふいふいじゃなあーい。

何度も何度も文書を送り電話をかけ2回目までに準備すること同行する先の確認と日時の約束

2回目・・・今日は何もしたくないから帰って・・・。えーっ!!!! 帰るしかないの??? 嘘っっ(#°Д°)

覚悟の3回目・・・今日と一緒に出掛けるよ、天気もいいし。????? 役所へ出向き、県庁所在地までも出向き、街中で遅いお昼をご馳走して差し上げたところ、こんな風にして食事をする美味しいなあ、と完食。それはよかったですねっ!!!! 私達食欲全くないです。その日、実は必要なものは全てご自身で持っていたと判明。急転直下、問題は解決。この2か月の苦しさは何だったのか? なぜ解決したのか? 同行の司法書士と共に、答えのない問と向き合い脱力感だけの帰路となりました。番付西の正横綱現る?まさか仙人?・・・と呟きつつ。